

講演会・例会のご案内

(5月10日～8月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理:臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便通異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥下困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
05/12 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日 医師生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
05/19 (火) 19:00	国立病院機構 沖縄病院	第171回胸部レントゲン勉強会 (日 医師生涯教育講座) ①症例検討&ディスカッション ②症例検討&ディスカッション	①兼島 洋(おもろまちメディカル センター) ②比嘉 太(沖縄病院)	①2)0.5単位、 45)0.5単位 ②7)0.5単位、 42)0.5単位	胸部レントゲン勉強会 大湾 勤子 098-898-2121 参加費 なし
05/29 (金) 19:10	沖縄ハーバー ビューホテル	第8回沖縄PTH研究会 (日 医師生涯教育講座) ①大腿骨近位部骨折治療update ②運動器を扱う専門家が知っておきたいロコモを取り巻く環境と医療連携 -骨粗鬆症・サルコペニア・フレイル-	①宮本 俊之(長崎大学病院外傷 センター准教授) ②帖佐 悦男(宮崎大学医学部整形 外科学教授)	①57)0.5単位、 62)0.5単位 ②19)0.5単位、 77)0.5単位	旭化成ファーマ(株) 石坂 文寛 098-869-9540 参加費 整形外科医2,000 円・他科医師1,000円
06/06 (土) 10:00	琉球大学 医学部 臨床講義棟	シメックス学術セミナー (Web配信) ①メタゲノム科学によるヒトマイクロバイオームの生物学・医学的インパクト ②皮膚マイクロバイオームと病原微生物の皮膚炎症性疾患への関与 ③消化器系疾患と腸内細菌 -研究の進歩と治療への応用- ④腸内細菌叢と循環器疾患 -動脈硬化性疾患を予防する腸内常在細菌-	①服部 正平(早稲田大学理工学理 工学術院先進理工学研究科教授) ②松岡 悠美(千葉大学大学院医学 研究院皮膚科学講師) ③大草 敏史(順天堂大学大学院腸 内フローラ研究講座特任教授) ④山下 智也(神戸大学大学院医学 研究科内科学講座循環器内科学 准教授)		シメックス株式会社 北井 真央 078-992-7322 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:8月10日～10月9日迄の講演会例会等が決まれば、6月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

令和2年度 産業医研修会について

令和2年度みだし研修会を別紙により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A · B · C · D · E · F · G · H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 · 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

令和2年度沖縄県医師会産業医研修会

No	研修会名	日時	場所	カリキュラム (付与単位数)	講師名	講師所属	研修テーマ	
延期	基礎研修 (前期) 未認定医 対象	4月16日(木) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)総論(2単位) (2)健康管理 (2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)沖縄産業保健総合支 援センター所長 (2)ちばなクリニック健 康管理センター医長・沖 縄産業保健総合支援セン ター産業医学相談員	(1)産業医活動のABC ～産業医活動のミニマ ム・リクワイアメント～ (2)産業医に求められる の基礎知識	
	基礎研修 (前期) 未認定医 対象	<p>新型コロナウイルス感染の影響を鑑み、参加者の皆さまの安全確保および感染予防の観点から、やむを得ず延期することといたしました。なお、代替開催につきましては、現在のところ日時等未定となっております。 ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p>					作業環境管理 のメンタルヘル 門	
	基礎 (後期) 生涯 (専門・更新)						規と関係通達の改 正(2単位)	(2)ちばなクリニック健 康管理センター医長・沖 縄産業保健総合支援セン ター産業医学相談員
D	基礎 (実地) 生涯 (実地)						7月15日(水) 18:30～21:30	沖縄県医師会館 3階ホール
E	基礎 (後期) 生涯 (専門)	8月22日(土) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)健康管理 (2単位) (2)健康保持増進 (2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)沖縄産業保健総合支 援センター所長 (2)ちばなクリニック健 康管理センター医長・沖 縄産業保健総合支援セン ター産業医学相談員	(1)産業保健における健 康管理～職場における産 業医の健康管理への関わり 方 (2)健康診断・保健指導・ 二次健診	
F	基礎 (後期) 生涯 (専門)	9月3日(木) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)作業管理 (2単位) (2)作業環境管理 (2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)沖縄産業保健総合支 援センター所長 (2)ちばなクリニック健 康管理センター医長・沖 縄産業保健総合支援セン ター産業医学相談員	(1)職場における作業管 理の進め方～過重労働対 策としての長時間労働者 に対する面接指導を中心 に～ (2)ハザードとリスク減 らせない危険をどう考え るか	
G	基礎 (後期) 生涯 (更新・専門)	10月7日(水) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生関係 法規と関係通達の 改正(2単位) (2)メンタルヘル ス対策(2単位)	(1)清水隆裕 (2)山本和儀	(1)ちばなクリニック健 康管理センター医長・沖 縄産業保健総合支援セン ター産業医学相談員 (2)山本クリニック院長・ 沖縄産業保健総合支援セ ンターメンタルヘルス相 談員	(1)労働時間を管理する ”残業時間”に注目して (2)働き方改革時代の職 場のメンタルヘルス活動	
H	基礎 (実地) 生涯 (実地)	12月5日(土) 18:30～21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)作業環境管理・ 作業管理 (3単位)	(1)清水隆裕	(1)ちばなクリニック健 康管理センター医長・沖 縄産業保健総合支援セン ター産業医学相談員	(1)職場の受動喫煙対策 のすすめ方(実践編)	

※単位制の研修につき、時間厳守をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

2020年度（前期）産業保健研修会予定表

**本研修会
は「無料」です
キャンセルの場合
はご連絡下さい**



沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。参加ご希望の方は、当センターホームページの「申込フォーム」又は、下欄「申込書」に記載の上、**切らずに**（FAX:098-859-6176）お申し込み下さい。当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。（<https://www.okinawas.johas.go.jp>）
※「定員」に達した場合は、受付を終了させていただくことがあります。詳しくは、当センターホームページでご確認下さい

申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、本研修会予定表以外に研修会を開催することがございますし、**研修会場が変更になることがございますので、ホームページでご確認下さい。**

独立行政法人 労働者健康安全機構 沖縄産業保健総合支援センター
〒901-0152 沖縄県那覇市字小嶺1831-1 沖縄産業支援センター2階 tel.098-859-6175 fax.098-859-6176

さんぽセンターおきなわ

○ 産業医研修 (生涯研修2単位。当日「産業医学研修手帳(II)」をご持参ください。)

【研修場所：沖縄産業支援センター 3階】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	会場
<p>◆新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う研修会のお知らせ◆ 5月の産業保健研修会は延期・中止となります。6月の産業保健研修会も新型コロナウイルスの感染状況等によっては延期・中止となる可能性がございます。又、今後の研修会の実施においても参加者の安全を考慮し、開催時にはマスクの持参や手洗い、風邪のような症状のある場合は出席を見合わせていただくこととなります。更に研修会場のレイアウトも相手との距離を考えた形式になる為、部屋の変更や参加人数を制限し、当日参加は不可能になります。何卒、事情をお察しの上、ご了承くださいます様お願い申し上げます。 産業保健研修会の開催の有無、延期等は常時、メールマガジン及び当センターのホームページで案内しますのでご確認願います。 https://www.okinawas.johas.go.jp/kensyunavi/</p>					
6	6月10日(水) 18:30~20:30	働き方改革における関連法 (生涯更新)	働き方改革関連法(36協定の上限規制、同一労働同一賃金)、パワーハラメント対策の内容について、説明します。	前里 久誌 (社労士)	304室
7	6月11日(木) 18:30~20:30	職場復帰支援(リワーク支援)について (生涯専門)	うつ病等により休職中の方の職場復帰には、適切な治療と十分な休養に加え、一定の回復段階から準備を行うことが大切である。沖縄障害者職業センターが実施する職場復帰支援及びフォローとしてのジョブコーチ支援を紹介する。	沖縄障害者職業センター	304室
8	6月16日(火) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援 ~相談支援の現場から~ (生涯専門)	「治療と仕事の両立支援」は関係機関と連携をして取り組むことが大切です。労働者・事業場の相談事例からサポートにあたる関係機関や関係者の役割や関わり方について考えます。	千葉 千尋 (保健師) 金城由紀子 (社労士)	302室
9	6月17日(水) 18:30~20:30	従業員の健康情報の取扱いに関する留意点 (生涯更新)	個人情報保護法は2017年に改正され健康情報もその対象として明記されました。重要でありながら普段接する機会が少ない個人情報保護について解説いたします。	平良 卓也 (弁護士)	304室
10	7月14日(火) 18:30~20:30	作業環境管理と作業環境測定器の使い方 (生涯実地)	作業環境測定の概要を説明し、また、「デジタル粉じん器」や「検知器」等の測定機器の使い方を説明いたします。	狩俣 栄作 (作業環境測定士)	306室
11	7月22日(水) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令 (生涯更新)	職場の健康診断と安全衛生管理体制等、関係する労働衛生法令について説明します。	前里 久誌 (社労士)	302室
12	8月5日(水) 18:30~20:30	いまだ聞けない職場巡視:産業医編 (生涯実地)	オフィスの職場環境を改善することを目的とした職場巡視のポイントについてわかりやすくまとめます。	崎間 敦 (産業医)	304室
13	8月19日(水) 18:30~20:30	産業医が取り組む、病態を考慮した職場のハラスメント対策 (生涯専門)	新しく施行される「ハラスメント防止対策法」や指針を参考に、ハラスメントを行う側・受ける側の病態を考慮した、産業医が取り組むハラスメント対策について、学んでいただく。	山本 和儀 (産業医)	302室
14	8月27日(木) 18:30~20:30	ストレスチェックと産業医 (生涯専門)	高ストレス者面接、意見書、集団分析結果など産業医としてどうにかかわっていくべきか一緒に考えてみましょう!	伊志嶺 隆 (産業医)	304室

※キャンセルの場合は必ずご連絡下さい **申込書**(fax:098-859-6176) ※切らずにお送り下さい

ふりがな氏名	研修会番号
所属機関(事業場名)	所属部署
職種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()
電話番号	() - (FAX) () -
メルマガ希望者	email:

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 令和 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 基本：月払 加入：月払 月額保険料 60,000円 加入年金 (10.7%) 月額保険料 12,000円 基本年金 月額保険料 72,000円 合計月額保険料 72,000円	医師年金 ●81コース 加入年金 月額15万 15万 基本年金 月額12,000円 12,000円 受取総額 103,300円 103,300円 15年受給総額 18,594,000円 ●82コース 加入年金 月額15万 15万 基本年金 月額12,000円 12,000円 受取総額 385,800円 17,200円 17,200円 15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加入年金 月額15万 15万 基本年金 月額12,000円 12,000円 受取総額 208,300円 17,200円 17,200円 15年受給総額 28,028,000円 ●84コース 加入年金 月額15万 15万 基本年金 月額12,000円 12,000円 受取総額 149,300円 17,200円 15年受給総額 26,874,000円
---	--

設定条件をご確認ください。

試算日 平成 27年 9月 7日
 生年月日 昭和 50年 1月 1日
 試算自年額 40歳

加入申込期間 平成 27年 6月 15日
 加入申込年月 平成 27年 7月
 加入時年齢 40歳 6ヵ月

加入申込開始日 平成 27年 7月

年金受取開始年月 平成 52年 1月
 年金受取開始年齢 65歳

私共保険料合計 25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- 1. 加入申込期間は、18日(土日・祝日)の場合は、その前日となります。
- 2. 「加入年金」は、加入者ご本人であれば一生受給継続することが可能です。
- 3. 「基本年金」では、加入者ご本人が65歳到達中に死亡した場合は、15年間の期間について、ご遺族の方から受給を受けることができます。
- 4. 「加入年金」の受給開始日(18日)は、後述の通りお読みください。
- 5. 受取開始年齢は、75歳まで繰上可能です。
- 6. 「受取年金月額」は概算です。現在は利率1.5%での計算となっております。利率、年金の繰上決定日等の変更時は、変更になる場合があります。

日本医師会が運営する医師のための私的年金

日本医師会 **医師年金**

[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)
[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

[医師年金の特長](#)
[医師年金のしくみ](#)
[医師年金シミュレーション](#)
[よくあるご質問](#)
[手続きガイド](#)
[お問い合わせ・資料請求](#)

ホーム → 医師年金シミュレーション

医師年金シミュレーション

[保険料からシミュレーション](#)
[受給年金からシミュレーション](#)

日医ホームページからの場合

1 保険料からシミュレーション
 ご希望の保険料を入力すると、受給する年金額の概算が試算できます。

2 受給年金からシミュレーション
 ご希望する年金額を入力すると、保険料の概算が試算できます。

3 マイページ登録
 お名前、生年月日、メールアドレスで簡単に登録できます。
[※仮申し込み登録までの流れはこちら](#)

4 マイページへログイン
 シミュレーションの結果を最大5件まで保存できます。
 年金の受取開始年齢の延長や、加算保険料増額の際の試算等、詳細なシミュレーションが可能です。

日本医師会 **医師年金** **スマホ・パソコンで簡単手続き**

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です
 (申込みは、満64歳3カ月までをお願いします)

アニメーションで仕組みを確認 

シミュレーションで保険料を試算  

一括払専用加入申込書プリントアウトで申込み
 (保険料のお支払いは後日ご案内します)
 ※重要事項説明書をよくお読み下さい(申込書の3、4ページに記載)

お問い合わせ先
 日医年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

2019年12月、中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症は瞬く間に世界に拡散し2020年4月11日現在世界各地で176万人の感染者と10万7,000人余りの死者を出している。この感染のスピードに先進国の誇る高度な医療も追いつくことができず、ヨーロッパ、アメリカを含めた多くの国々で破滅的な被害が報告され、もはや戦争と表現されている。医療崩壊は深刻で、医療従事者の殉職とも言うべき院内感染で多くの医療人の尊い命が奪われている。感染拡大を阻止するために4月7日には安倍首相が緊急事態宣言を出し、東京、大阪を含めた大都市の人の動きが大きく制限された。

街の様子は一変し、繁華街はひっそりと静まりかえり、時々見かける人はマスクをして不安げに人との距離をおいて足早に歩く。あれほど溢れかえっていた外国人観光客は全く見かけない。人、モノ、金の流れが止まり、経済は氷のように凍ってしまった。売り上げは70%～90%落ち込み、人々は明日の生活費にさえ困る毎日を送る。こんな出来事を一体誰が予想したであろう。SF小説にさえ出てこない様な破滅的な出来事が現実にも目の前で起こっている。

医師会もこれに対して、様々な対応策に追われている。しかし、PCR検査には検査態勢に課題があり、ワクチンも無い、治療法も確立されていない死亡率5%とも言われる未知の感染症に挑まなくてはならない。逃げられるものなら逃げ出したい、そんな事を考えても不思議は無い。院内感染や集

団感染があると、病院や介護施設の責任者が頭を下げて謝るけれど、一生懸命やっても起きるときは起きるのです、社会はもっと現実を解って欲しい。政府や専門家の無能、無策を批判する事はたやすいけれど、今やるべき事は一人一人が自分の出来る事をやっていく事。他人を批判するのはほどほどにした方が良い。

早く、もとの生活に戻りたい。そんな言葉を聞くけれど、この危険なコロナウイルスを生むきっかけになったのは人間の自然に対する不遜な行為と地球に対する傍若無人な行いが原因とも言える。人の経済活動が止まった為に、インドでは大気汚染が改善され30年ぶりに遠くのヒマラヤ山脈が見渡せる様になったとか、ベネチアでは運河の水質が改善されエメラルド色の美しい水路が復活したとか、美しい自然本来の姿が人の活動の静止によって復活したという報告が見られる。

私たちは、一体どの様な生活に戻れば良いのだろうか。このパンデミックの後、以前と同じ様に振る舞い、自然を破壊し、人間のエゴを満たすための生活に戻れば良いのだろうか？私たちは今、このコロナウイルス感染拡大で学び取らなくてはいけない課題がある。このパンデミックが終わればそれで良いのではない。人と自然の関係、地球の事、世界全体の事、もっとちゃんと考えないといけない。今学ばなければ、コロナウイルスが去ってもまた別の危機が人間社会を窮地に追い込むであろう。

広報委員 玉井 修